

MINERVA ROAD

Kaiko Garden Vol.10

Aki Hata

01 MINERVA ROAD

02 もうムリだ！

03 sync!sync!sync!

04 瞳がみたい

05 憶えていた溜息

MINERVA ROAD

終わりのない空へ祈る
この願いの全てを
君は人びとへと伝えながら歌う
ラリラトゥリラ 歌うよ
君は人びとへと伝えながら歌う
ラリラトゥリラ 歌うよ

終わりのない海を急ぐ
闇の鼓動背にして
君は人びとへの嘆きさえも
胸の花に変えて歌うよ
君は人びとへの嘆きさえも
胸の花に変えて歌うよ

光る船 大地の果て
神々を信じて進む ライラライ
まだ見ぬ 大地の果て
神々の炎 天に地図を書いた
炎、天に地図を書いた

光る船 大地の果て
神々を信じて進む ライラライ
まだ見ぬ 大地の果て
神々の炎 天に地図を書いた
炎、天に地図を書いた
炎、天に地図を書いた

MINERVA ROAD

Kaiko Garden Vol.10

Aki Hata

もうムリだ！

ああもうムリだ ララララララ
ああもうムリだ がまんはムリだ

ちょっとだけならって ぐっと飲みこんでた
もうムリだ！
切りがないよね 調子乗んなよ

堪忍コップの容量 とくに超えちゃってる
もうムリだ！
虚しすぎて さようなら

なんで？
なんでって訊いちゃうか君
いやだ いやだそういうとこだよ

ああもうムリだ これからはないね
ああもうムリだ がまんはムリだ
ああもうムリだ おしまいにしような
ああもうムリだ がまんはムリだ

ラララ…もうムリだ！
不毛なんだと 気がついちゃった

ラララ…もうムリだ！
縁の寿命だね さようなら

ああもうムリだ これからはないね
ああもうムリだ がまんはムリだ
ああもうムリだ おしまいにしような
ああもうムリだ がまんはムリだ

ああもうムリだ ララララララ
ああもうムリだ がまんはムリだ
ああもうムリだ ララララララ
ああもうムリだ がまんはムリだ

もうムリだった

sync!sync!sync!

わーお！ わーお！ わおおお！

→あなたか ↓あなたか ←あなたか ↑あなた

私と恋しましょう

×ダメかな ○いっちゃうかな △そこそこ ×がっかり

さみしくなるお年頃

妄想開始っ

…そんな時逢っちゃったのよ

もうとまらない

イヤバカ チガウノ コワイヨ (OK!)

全然知らない人だもん

(これから知ればいいじゃない)

sync!sync!sync!

SYNCHRONICITY (わおおお)

sync! sync! どして?

一度だけで

わたしの小箱を開けたのよお

…なんて妄想でひとり寝るのよ

こんなのマジであるわけないよね

(あったらいいなあ)

←遠くて→近くて ↑高くて ↓低い

愛の領土がわかんない

×ひどいと ×おこれば ○なだめて ○ほっぺちゅ

これは友だちの範疇?

想像全開っ

…突然に変化したの

そう始まる

コイビト センゲン スルデショ (やっほー)

本当は好きだと告白!?

(またせて、ごめんネ)

link!link!link!

LINK UP TOGETHER (わおおお)

link! link! やっぱ!

わたしのこと

前から愛してくれたのね

…なんて想像は虚しすぎるな

奇跡はいつも 花火のようだわ

(見てるだけだよ～)

わおおお!

sync!したいよん

sync!sync!sync!

SYNCHRONICITY (わおおお)

sync!sync!sync!

SYNCHRONICITY (わおおお)

sync!sync!sync!

SYNCHRONICITY

わたしの小箱を開けちゃえば

ねえねえあなたがそうなるって

妄想現実まぜまぜちゃえ

おんなじ気持ちになりたいよお

瞳がみたい

知るまいとしても
微かに痛みすら感じるまでに
近く触れた……でも

二度と目を見ないで傷つけないで
無防備に近付いたことがつらい

期待持たせないで
期待しないで
次からの約束がなぜか怖い

違う場所の日々
逢えるなら欲望も特別なのに
醒めた声はわざと嘘を付く

言葉に出さないで
聞き出さないで

叫ぶ胸
無理矢理に笑うために

必要な節度は
崩れる理性
辛うじて押さえつつ今は遠い

二度と目を見ないで傷つけないで
二度と目を見ないで傷つけないで
無防備に近付いたことがつらい

微かに痛みすら感じるまでに
微かに痛みすら感じるまでに

二度と目を見ないで傷つけないで
二度と目を見ないで傷つけないで

微かに痛みすら感じるまでに
微かに痛みすら感じるまでに

憶えていた溜息

予想をたくさん こえている
知らない間に 誰かに
しばられたくはないの
こんなに近付いても

優しく突き放すひとみ
嫌いになれないから
次の日 電話で約束
また会うまで 溜息

答えが欲しくて 意地悪な
気持ちの消えない 私に
曖昧な不自然な
言葉ではぐらかすの

優しくいそがしい態度
いつでもきりがなくて
ゆううつに感じた声なのに
憶えていた 溜息

優しく突き放すひとみ
嫌いになれないから
次の日 電話で約束
また会うまで 溜息

MINERVA ROAD

Kaiko Garden Vol.10

Aki Hata